



特集 ● スポーツの世界で活かす

# トップレベルの戦いの場を 縁の下で支える ものづくり技術

## INDEX

特集・スポーツの世界で活かす ——— 1

日本絨氈株式会社 株式会社八田製作所 ミウラ化学装置株式会社

気になる「さかい人」録 ——— 7

もっと堺の皆さんに愛される、  
「堺ブレイザーズ」へ  
堺ブレイザーズ 部長 小田勝美さん

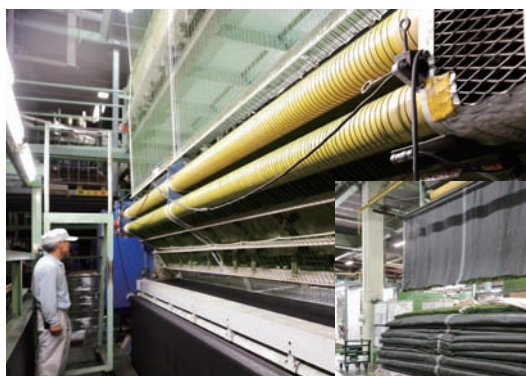
さかいモノ語り ——— 11

伝統と進化をバランスよく  
今の時代に愛される畳づくり  
タバタ株式会社



# トップレベルの戦いの場を 縁の下で支えるものづくり技術

2020年オリンピックの東京開催が決定しました。スポーツ競技をトップレベルで支えている堺のものづくり企業もますます活躍することが期待されます。0.1秒のタイムや1点を競うなかで、求められる非常に高い精度や品質。今号は、それらに期待以上の製品で応えている3社を紹介します。



1,500本もの針でパイルを植え込むタフト機で人工芝も製造される。



## 安価な海外製品と対抗すべく 高生産率と高品質を両立

明治維新から間もない1874年に泉州綿布業として創業した日本絨氈(株)。

自社独自の製品づくりにこだわる社風はその頃からの

## 全天候型人工芝の開発で 新しい事業領域に進出

日本絨氈株式会社 池崎博之社長

ものだと、池崎社長は言います。

「かつては日本の外貨獲得に貢献した繊維業も、日米貿易摩擦から輸出規制されたり、早い時期から安い海外製品に押されたりして陰りを見せました。当社では、海外製品に取って代わられることのない高品質な製品を、しかも高効率に生産するタフト機を30年前に導入。高付加価値製品にシフトしたのです」。

さらに「海外製品にコスト面でも対抗できるよう、原料のポリプロピレンを紡糸して糸からタイルカーペットを作る一貫生産を始めたのも、業界で当社が初めてで唯一」と今津行雄常務取締役は語っています。

こうしたなか、タフト機の導入によって新たに挑戦したのが全天候型人工芝でした。

## 天然芝に近く雨にも強い、 ロングパイル人工芝

同社の全天候型人工芝の特長の一つは、



ロングパイルだということです。毛足が長いためにゴムのチップや砂などの緩衝剤を入れることができ、より天然芝に近い感覚でプレイできます。さらに、裏張りに使用しているのは、アメリカの大手化学会社と共同開発したウレタンバックキング。従来のSBRバックキングが水溶性で雨に弱かった点を克服したもので、屋外の雨の日のゲームでもパイル抜けの心配はなくなつたといえます。しかも、耐久性を高めるために強度のある太デニールを使って製造できるのは同社だけ。より寿命の長い人工芝を実現しました。

「一定期間の養生が必要な天然芝に比べて、人工芝の長所はいつでも繰り返し使えることです。新設時にかかるインシヤルコストは天然芝よりも大きいですが、ランニングコストは10分の1以下。しかも天然芝は生育するために大量の水やりが必要ですから、人工芝は環境にもやさしいといえます。最近では世界的に人工芝の導入が増えていますね」と今津常務。



「P.F.ドラッガーが語ったマーケティング&イノベーションを重視しています」と池崎社長。社員に経営感覚を磨いてもらうため、社長自らがドラッガー講座も開いている。

日本最大級の規模を誇るスポーツ施設「J-GREEN堺」の人工芝フィールド。



個人ユーザーに向けての販売を開始した「ホームタイルカーペット」。問い合わせも多く寄せられる注目商品だ。

## 個人向け商品の展開で ニーズをつかむ感性を磨く

関西の「J-GREEN堺」やセレッソ大阪の舞洲グラウンドをはじめ、全国のサッカー場やラグビー場、テニスコート、総合グラウンドなどで多く採用されている同社の人工芝。こうした身近なところで使われていることは、同社への信頼や親近感にもつながる、と池崎社長は話しています。

そして最近、同社では業務用での実績を活かし、個人ユーザーに向けた新しい商品開発にも積極的に取り組んでいます。例えば「ホームタイルカーペット」。グリップ力の優れた裏材の開発によって、ラグのように部分的に使えるようにしています。豊富なデザインやカラーバリエー

ションが、選んだりデザインしたりする楽しみも提供しています。「アレルギーの原因であるダニの死骸や埃、そして最近話題のPM2.5も空中に舞い上げないために体内に吸い込みにくいことや、高い遮音性が教育効果を上げるといったことも科学的に実証されています。さまざまなアイデアを発展させ、社会に求められる製品づくりをこれからも進めていきたいですね」と池崎社長は語っています。



「ケガを恐れず思いっきり遊ぶことで運動能力が向上するという考えから、東京都港区や渋谷区の小学校で弊社の人工芝が導入されています」と今津常務。

### 日本絨氈株式会社

代表者／代表取締役 池崎博之  
本社／堺市西区築港浜寺西町8-12  
TEL／072-268-0020(代)  
設立／1874年創業 1956年設立  
資本金／1億8,720万円  
従業員数／100名  
事業内容／繊維敷物および

タイルカーペット、人工芝などの開発・製造・販売

<http://japancarpet.com/>



# 競輪選手の利用率はナンバーワン 高い切削技術が生きるHattaパーツ

株式会社八田製作所 隅谷明夫社長



## 30年前より競輪用自転車部品の開発・製造を開始

1945年設立、今年68周年を迎えた(株)八田製作所。自転車のハンドル回転部分ヘッドパーツ、ペダル回転部分ボトムブラケットパーツの開発・製造を行っています。設立当初は、軽快車やロードバイク、BMXなどを中心に自転車メーカーへ納入していました。

30年前、当時の営業部長の提案により、日本の自転車レースの最高峰と言われる競輪部品へ参入しました。開発はフレームビルダーと呼ばれる競輪選手の自転車を組み立てる方に選手の要望を聞きながら行いました。中野浩一選手の自転車を組んでおられるフレームビルダー様を採用され、中野選手が世界スプリント10連覇、競輪でも大活躍されたのを機に、Hattaのヘッド、ボトムブラケットパーツが一気に広まりました。

## 「滑らかな回転調子」により トップクラスの選手たちが愛用

中野選手はじめトップクラスの選手たちが愛用しはじめたのには理由があります。



「自転車の心臓部」ともいわれるBBパーツは、非常に高い精度が求められる部品のひとつ。



中野浩一選手にも愛された八田製作所のヘッドパーツ。

す。Hatta独自の「滑らかな回転調子」です。

「まず100分の1mm単位で切削し、次に1000分の1mm単位で機械研磨をします。そして最後に当社独自、職人の



競輪選手の約80%がHattaの部品を使用している。

手仕上げによる特殊研磨を施します。この手仕上げによる特殊研磨により、選手の感性に合う回転調子が生み出されるのです」と隅谷明夫社長は語っています。

10年前からは、日本競輪だけでなく韓国競輪でも使用されています。又、競輪以外ではビル街で自転車による輸送をしているメッセンジャーの方々に使用されています。近頃ではアメリカ・オーストラリア・イギリスなど海外の一般ユーザーの方々にも使われています。

## 航空機や医療機器にも活かせる Hattaのチタン切削技術

30年間にわたる競輪部品製造で得た切削技術は自転車以外の業界にも活かされています。特に「SWAN SUPER TITANIUM」という商品で培ったチタンの切削技術は、航空機、医療、海洋機器、食品機械など多くの業界で役立っています。

「ここ10年ではチタン以外の難削材、



「製品の品質はもちろん、管理手法にもシビアなのが航空機やプラントなどの部品ですが、それらも確実にクリアするようにしています」と隅谷明夫社長。「3S」が徹底されている工場内は、広々としてゴミひとつなく、作業しやすい環境づくりがなされていた。



若い技術者たちが日々加工技術を開発している。

タンクステンやインコネル、ハステロイ、コパール等も切削し、化学プラントや電極等、より幅広い業界に展開しています」

「当社には毎日新しい案件の間合せがあります。非常に加工しづらい材質のものや、精度の出しづらいもの、1点の間違いも許されない管理手法を問われるものなどです。クリアすればお金になる。絵空事のような開発ではなく、商売に直結した技術開発がそこにあります。私はそれら一つひとつのお客様からの間合せに対応していくことが間違いのないマーケティングであり、明日の八田製作所をつくるのだと考えています」と語る隅谷社長。その言葉に厳しい競争を勝ち続ける企業の強さを見ました。

### 株式会社八田製作所

代表者／代表取締役社長 隅谷明夫  
 本社／堺市中区八田西町2-18-38  
 TEL／072-278-3112(代)  
 設立／1945年設立  
 資本金／4,800万円  
 従業員数／25名  
 事業内容／競輪用自転車部品の開発・製造、航空機部品、プラント設備部品、医療機器部品などの切削加工  
<http://www.hattass.co.jp/>



高いチタン切削加工技術が認められて、ハステロイ等難削材が次々と持ち込まれる。

# オリンピックや国体の水泳競技を 陰で支える高精度のろ過装置

ミウラ化学装置株式会社 三浦紀彦社長



## 創業時から継承してきた、 高次元での課題解決の姿勢

ミウラ化学装置(株)が今日、ろ過や排水、排ガス装置の事業で大きな発展を遂げてきたその原点は、第二次世界大戦中にまでさかのぼります。当時、創業者の三浦貢氏が空気や液体を浄化する研究に携わるなか、ドイツのろ過技術にふれる機会があったのだとか。1953年の会社設立後にもアメリカに再三渡っては、高い技術の導入に努めてきました。

そうした先進の技術を追求する姿勢を創業時から今に継承してきたミウラ化学装置。三浦紀彦社長は「4つの事業に共通しているのは、高いレベルでのお客様の要求に、一つひとつ丁寧に応えていくカスタムエンジニアリングが当社の強みです」と話しています。

なかでも創業時からの珪藻土ろ過装置については今や、同社の右に出るものもなく、トップシェアを誇っています。

## 高いろ過精度を誇る 珪藻土ろ過をプール用に

ビールや醤油などの製造工程で使われてきた珪藻土ろ過装置の高い性能を他にも転用できないかと開発されたのが、プ



全自動で操作性にも優れた「プール用ろ過装置A-1フィルター」。



水に溶かした墨の粒子もろ過できる珪藻土ろ過方式。

ール用ろ過装置「A-1フィルター」です。水に溶かした墨のろ過を、さまざまな方式と比較してみると、A-1フィルターのろ過精度の高さは一目瞭然(写真参照)。1〜5μ(μ=1/1000ミクロン、1000分の1mm)の汚濁物質を除去できるため、大腸菌やレジオネラ菌などおおよそ、菌とつくもの全てに対応できる精度です。

しかもかなりの軽量コンパクトを実現しているため、設置後の省スペースはもちろん、建築費や基礎工事費などの低減を図ることもできます。搬入口で制



大阪のなみはや国体で会場となった大阪プール。



「ぎふ清流国体」の水泳競技会場となった「岐阜メモリアルセンター長良川スイミングプラザ」。



「今年8月の世界水泳選手権で注目された萩野公介選手が在籍する東洋大学のプールにも当社のろ過装置が採用されています。大きな大会やそこで活躍する選手たちに関わっていると思うと、社員の士気も上がりますね」と三浦社長。

限を受ける既設施設への交換も容易なのもメリットでしょう。

こうした性能の高さや利点が評価され、レジャープールや学校のプールなどはもちろん、オリンピックやアジア大会、国体などの公式な競技が行われるプールにも多く採用されています。最近では、昨年の秋に高校生の山口観弘選手が200m平泳ぎで世界新記録を樹立し、大きな話題となった「ぎふ清流国体」のプールにも、同社のろ過装置が使われています。

### 環境保全と産業発展に向け 高い技術力を携えて世界へ

すでに1万5千台を超える納入実績を持つプール用ろ過装置ですが、今後につ



環境保全が重視されるなか、同社の脱臭装置などへのニーズは高まるばかり。

いて「最近では化粧品などもますます粒子が細かくなっています。汚濁物質の変化にあわせて、ろ過装置自体の性能を高めるのは当然ですが、今後はさらに、より環境に配慮したものの、ユーザーの使い勝手の良いものへと進化させていきたいと考えています」と三浦社長。

地球環境といえは、昨今中国から大量に飛来するPM2.5などが大きな問題になっています。かつて高度経済成長期に問題になった日本の公害が、国主導の排ガス規制で改善されたように、やがて中国や東南アジアにおいても、同社の装置への需要が高まるに違いないと三浦社長は考えています。産業の発展と環境保全の共存をめざし、日本から世界へ。同社のますますの活躍が期待されます。

#### ミウラ化学装置株式会社

代表者/代表取締役 三浦紀彦  
 本社/堺市美原区木材通2-2-1  
 TEL/072-362-8020 (代)  
 設立/1953年設立  
 資本金/4,900万円  
 従業員数/90名  
 事業内容/ろ過・排水処理装置、  
 排ガス処理装置、騒音・脈動防止装置、  
 ミスト分離装置の製造・販売  
<http://www.miura-eco.co.jp/>



# 「堺ブレイザーズ」へ もっと堺の皆さんに愛される、



堺ブレイザーズ 部長

## 小田勝美さん

1952年兵庫県生まれ。1971年に新日本製鐵(株)に入社、198cmの身長と1mを超えるジャンプ力を武器にセンタープレーヤーとして活躍。全日本代表として、1976年のモントリオールオリンピックや世界選手権などに出場。現在は、(株)ブレイザーズスポーツクラブ専務取締役。公益財団法人日本バレーボール協会強化事業本部副本部長も務める。

2年ぶり5度目の優勝を決めた堺ブレイザーズ。



◀堺ジュニアブレイザーズ

Vリーグで初にして、唯一のプロバレーボールクラブチーム「堺ブレイザーズ」。前身の新日鐵バレー部時代から選手として指導者として活躍されてきた小田勝美さんは現在、堺ブレイザーズの部長として、地域に愛されるチームづくりを進めています。バレーボールへの思い、堺への思いなどをうかがいました。

小田勝美さんが新日鐵(当時)バレーボール部の選手として活躍するようになった経緯はユニークです。国鉄マンをめざして入学した関西鉄道学園に在学中、新日鐵の中村祐造選手のプレーに魅せられ、チームに手紙を書いたといいます。

「私の身長が198cmもあつたから興味を持ってくれたんでしょうね。見学に行ったところで入部しないかと(笑)。堺での一番の思い出は、入部2年目の1972年に大浜体育館で選手として初出場したことです」。

バブル経済の崩壊で次々と実業団チームが消えていくなか、新日鐵バレー部は2000年にクラブチーム化。「堺ブレイザーズ」が誕生しました。今年4月には、2012/13Vプレミアリーグで、2年ぶり5度目(新日鐵時代からはリーグ最多の17回目)の優勝を果たし、続く「日韓Vリーグトップマッチ」でも優勝した強豪です。

「クラブチームになって選手の意識も

変化しました。Vリーグの所属選手がママさんバレーの指導に気軽に出かけていくチームは他にはないでしょうか? (笑)地元の中学生のための『ジュニアブレイザーズ』や、小学生たちのためのバレーボール教室など、地域の青少年育成にも関わっています。Vリーグの試合で一般の方の応援が一番多いチームだと思えますね」と小田さん。しかし、サポーターズクラブの会員約2千人のうち、堺市内の個人会員数はまだ3百人ほど。「ぜひ、もっと堺の皆さんに応援いただきたい。まずは、金岡体育館で行われるホームゲームに応援に来てください!」

### われらの「堺ブレイザーズ」を応援しよう!

堺市もオフィシャルスポンサーの「堺ブレイザーズ」では、サポーターズクラブ会員を募集中です。詳細はHPへ <http://www.blazers.gr.jp/>

#### 2013/14 Vプレミアリーグ

ホームゲームの日程(金岡公園体育館)  
2013年12月21日(土) 対JTサンダーズ  
12月22日(日) 対FC東京  
2014年1月18日(土) 対ジェイテクトSTINGS  
1月19日(日) 対JTサンダーズ





♪ 今年も親子に大好評！ 堺伝統産業会館の特別イベント ♪

# 「第2回 夏休み探検学校」を開校

## 堺の伝統産業の魅力を体験で学ぶ

堺伝統産業会館では、堺の歴史・伝統・文化を子どもから大人までより身近に体験することにより堺の魅力を発見してもらうため、昨年に引き続き夏休みの特別イベントとして「夏休み探検学校」を開校しました。第2回目今年、堺の伝統産業である和菓子や線香など5つの「ものづくり体験教室」を8回(一部2回)開催しました。

8月24日に開催された「和菓子づくりの体験教室」では、堺市ものづくりマイスターで御菓子処おかよし店主・岡田尚彦さんが先生となって、堺で育った和菓子の歴史や作り方を学び、実際に手作りを体験しました。最初は慣れない手つきで戸惑い気味だった子どもたちも、木型にはめた餡が美しい和菓子とな

ってできあがると、「きれいにできた！」と目を輝かせて喜んでいました。岡野陽太君(小学校5年生)は「家ではできない体験だったので、とても楽しかった」と話し、一緒に参加した妹の愛ちゃん(幼稚園年長)は「絵日記に描きます」とにっこりと笑顔を見せてくれました。

「この教室は、夏休みの自由課題にもぴったりの企画で、子どもたちやお父さんお母さんたちにたいへん好評をいただいています。今回の体験を通して堺にはこんな素晴らしい伝統産業があることを皆さんに知って頂けたことは嬉しいですね」と、堺伝統産業会館の出澤淳一館長が話すとおろ、堺の伝統産業の魅力を次代に伝える良い機会となりました。



指導された御菓子処おかよし店主・岡田尚彦さん。



子どもたちが手づくりにチャレンジした和菓子(左:岩清水、右:山清水)



木型に餡をはめて和菓子づくりに取り組む子どもたち。



参加者には修了証書と注染手ぬぐい「SAKAI・MAP」が出澤館長から贈られました。

### 堺伝統産業会館

### 10月のおすすめイベント

2013年10月1日、堺伝統産業会館は開館2周年を迎えます。それを記念して、10月1日(火)~30日(水)の期間で「第2回 誕生祭」を開催します。

- 「包丁名品展」(1階 匠のひろば)
- 「堺打刃物探訪パネル展」(2階 研修室)
- 特別実演と教室  
(いずれも13時30分~15時)
- 10月 6日(日) 和菓子実演
- 13日(日) 健康とお酢教室
- 14日(祝) 昆布実演
- 19日(土) 醤油教室
- 20日(日) 麴づくり教室
- 27日(日) 和菓子実演

○お楽しみ袋販売  
和菓子・調味料・昆布・刃物・線香など、お得な各種詰め合わせを多数ご用意しています。

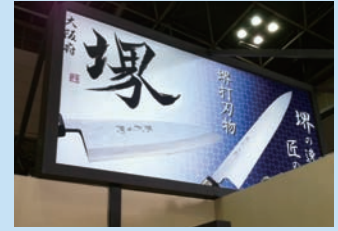
※イベントの開催時間など詳しくは、堺伝統産業会館のホームページでご確認ください。

# 第76回 東京インターナショナル・ギフト・ショー 秋2013に出展

9月4日から6日まで東京ビッグサイトにおいて、日本最大級のパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市である「第76回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2013」が開催され、来場者数は3日間で190,104人（海外来場者3,348人含む）にのびりました。堺市ブース

では、市内の伝統産業関連企業7社による商品の展示・商談及び堺打刃物

伝統工芸士による包丁の研ぎ実演を実施しました。堺市としては2回目の共同出展となることから、導線やディスプレイ方法にも工夫を凝らし、新製品を中心に多くの来場者をひきつけました。同ギフトショーでの出展成果もふまえ、今後首都圏での伝統製品の市場開拓や認知度向上にますます期待が高まります。



## 堺市内における企業投資支援制度のご案内

堺市では、市内の工業適地（工業専用地域、工業地域、準工業地域）への企業進出・移転や、これらの地域における既存立地企業の追加設備投資を応援します。

### 堺市企業立地促進条例

市内の工業適地において一定額以上の投資をする際に市税（固定資産税・都市計画税・事業所税（資産割））を軽減する制度です。

- 対象業種 製造業、運輸業 等
- 対象区域 工業専用地域、工業地域、準工業地域
- 優遇内容 建屋及び償却資産に係る投下固定資産額に応じた軽減（最大5年間）（中小企業の場合には1億円以上の投資で適用）

## 堺市内でのマザー工場化支援制度のご案内

堺市内でのマザー工場の新設・既存工場のマザー工場化のための研究開発機能強化に対する投資を応援します。

### 堺市中小企業研究開発機能強化支援補助金制度

市内において、中小製造事業者が研究開発機能強化に対する投資をする際に補助する制度です。

- 対象業種 製造業（中小企業者に限る）
- 対象区域 堺市全域
- 優遇内容 研究開発機能強化を目的とした施設の建築及び設備の導入に要した経費（最低投資額1,000万円以上）の5%

## 堺市の都心地域業務系機能集積促進制度のご案内

堺市の都心地域において、新規の事業所等の開設を応援します。

### 堺市都心地域業務系機能集積促進事業補助金制度

本市が指定する地域に、新たに事業所等を開設する場合に、その土地・建物購入費、建設費、賃借料などの一部を補助する制度です。

- 対象業種 製造業、運輸業、情報通信業、卸売業 等
- 対象区域 右図の実線または点線で囲まれる地域
- 優遇内容  
購入・建設の場合：土地・建物購入費、建設費の5%補助（600万円限度）  
賃貸借の場合：立地後3年間の賃借料の30%補助（500万円限度）

※詳細は下記にお問い合わせください。



お問い合わせ先 堺市産業振興局商工労働部産業政策課  
〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号 TEL: 072-228-7414 FAX: 072-228-8816  
E-mail: sansei@city.sakai.lg.jp http://www.city.sakai.lg.jp/city/info/\_sansaisui/



# 伝統と進化をバランスよく 今の時代に愛される 畳づくり

寺社仏閣に納める畳から、カラフルな柔道畳、そしてペット用や介護用などの特殊用途畳まで幅広く商品を展開するタバタ株式会社。住宅環境が変化し畳の需要が減るなか、今の時代に生きる畳について、田端雅司社長にお話をうかがいました。

開口一番「こだわりのないことが、こだわり」と語った田端社長。畳はこうでなければならぬという観念は持たないといいます。例えば、寺社仏閣からの注文が多く、建物の壁や柱のゆがみなどに応じて、一枚一枚微妙にサイズの違う畳を職人技で仕上げている一方で、マンションの建設ラッシュなどに合わせて、コンピュータ管理の製造ラインを導入。フル稼働で1日6000枚の生産能力は西日本一です。

「最近の住宅から和室が少なくなり、畳の需要も減っていますが、決してなくなることはありません。ニッチな需要をしっかりキャッチし、必要とされると感じたものはどんどん商品化したいと思います」と田端社長。そのつがペット用畳でしょう。獣医である親戚からフローリングなどの床が

滑るために犬の脱臼が増えていると聞き、滑らず傷つきにくい畳を開発しました。また洗うことができ、樹脂を使った介護用畳は、思いがけず旅館の大浴場の更衣室にも採用されているとか。

田端社長自身が柔道の経験を持つことから製造を始めた柔道畳は、何よりも踏み心地を重視し、衝撃を吸収する柔らかさにも配慮しています。その品質の高さから国際大会の会場でも使用されています。

「畳は湿気の多い日本の気候にも適しており、日本人には精神的な安らぎを与えます。畳の良さを見直していただきたいですね」。



## タバタ株式会社



柔道の国際大会で多く採用されるカラージ畳(上)。畳の殺菌消毒を行う専用車(右)。



田端屋オリジナル高級畳「夢豊」は、熊本県内の専用契約した畑で栽培された草だけを使ったもの。足触りも良く、大変な人気ですが、年間約1,200枚しか製造できないとか。また、製茶メーカーと共同開発された高級畳「利休たたみ」は、竹炭よりも高い茶殻の消臭効果を活かしたもので、寺社で喜ばれているのが、西陣

の帯生地をへりに使った畳です。また、この9月から専用車による畳の殺菌消毒出張サービスをスタート。特に白せん菌による水虫の感染などが問題になっていた柔道畳への需要が期待されています。

タバタ株式会社  
堺市西区草部 692  
☎ 072-274-2786 (代)  
<http://tabata-ya.com/>



田端雅司社長